



【ダイヤモンドリリー】

キラキラと輝く花びらがとても魅力的

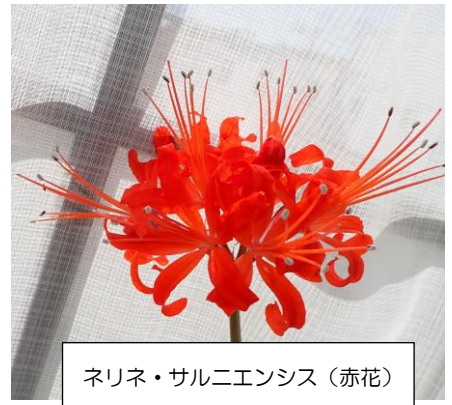
花とみどりの相談所では、火曜日と木曜日の13:00から14:30まで、園芸相談を実施しています。昨年の夏、豊中市在住のNさんが網袋に入った球根を持って来られ、「どう育てたら良いか」と相談を受けました。

チューリップ、スイセンなどの秋植え球根に先立って販売される夏植え球根の1つ、「ダイヤモンドリリーの白花」でした。白花はまだ流通量が少なく、ずいぶん搜されたそうです。普通なら一般的な赤やオレンジの花色を選ぶか、それらに白花を加えて購入すると思います。なのに、なぜ白花だけにこだわるのかが気になったので聞いてみると、仲間由紀恵さん主演のドラマに「ダイヤモンドリリーの白花」がたくさん出てくる場面があって、育ててみたくなったとのことでした。ネットで調べますと、フジテレビ系のドラマ『サキ』のようです。

ダイヤモンドリリーは南アフリカ原産のネリネ・サルニエンシスを改良したものです。その名の通り、花びらは光が当たるとキラキラと輝きを放ちます。生育パターンはヒガンバナそっくりで、花が咲いている時には葉はなく、花が終わってから葉が伸びてきます。



ネリネ・サルニエンシス（白花）



ネリネ・サルニエンシス（赤花）

育て方のポイントは、必ず水はけの良い土を使って鉢植えにし、我が国の夏季の多湿を嫌いますので9月に入って涼しくなるまで一切水やりしません。また、球根を植える際、球根の上部2/3くらい見えるように浅く植えるのが良いでしょう。

秋に開花した後伸びた葉は翌年6月頃に枯れます。



ネリネ・ウンデュラータ



ネリネ・ポーデニー



ネリネ・サルニエンシスの夏越し
(球根がシワシワになっても水やりしない!)

球根はやせ細り、しなびてかわいそうですが、9月涼しくなるまで絶対に水を与えません。数年後、分球した球根で鉢いっぱいになった時には、球根をいくつかに分けて植え替えます。ネリネの間には、豊中市近辺でしたら、庭に植えばなしでも毎年、花を咲かせてくれるネリネ・ポーデニ

ーやネリネ・ウンデュラータがあります。ダイヤモンドリリーとは違い、花を咲かせる秋に葉が伸びています。「ピンク色のヒガンバナ」といった感じの花です。(写真・文：植村修二相談員)

8月の花とみどりの講習会

【親子でコケ玉を作ろう】

内容：観葉植物でコケ玉を作ります

日時：8月19日(土) 10時から12時まで

場所：花とみどりの相談所

講師：花とみどりの相談所相談員

定員：小学1年生以上15組

費用：500円

持ち物：牛乳パック(1L)

申込：8月12日(土) 9時15分から

先着順 電話可



画像はイメージです

相談所の見本園では、
ブルーベリーやトマト
などが実っています。



アサガオ



ブーゲンビリア

夏の花が咲いています。
お気軽にお越しください！！

花とみどりの相談

<相談時間>

火曜日・木曜日の13時から16時30分まで

電話による相談も行っています。

《 8月の休所日 》毎週の日曜・月曜日と11日(金)です。

花とみどりに関する相談を受け付けて
しています。お気軽にどうぞ！

豊中市 花とみどりの相談所

〒561-0804 豊中市曾根南町1丁目4番1号(豊島公園内) 阪急宝塚線 曾根駅南 徒歩5分

TEL 06-6863-8439

FAX 06-6863-3638